

平成29年度 学校評価【教職員】アンケート結果

(達成率=よくあてはまる, ややあてはまると回答した教職員の割合)

番号	項 目	達成率(%)		H28との比較
		H28	H29	
3	子どものことについて適切に相談に応じている。	95.6	100.0	4.4
5	授業を工夫して, わかる授業に努めている。	95.9	100.0	4.1
9	中学生らしく生活できるよう生徒指導に努めている。	95.8	100.0	4.2
17	子どもや保護者の秘密、プライバシーを守っている。	100.0	100.0	0.0
19	生徒が学習や生活がしやすいように学校・教室環境整備に努めている。	95.9	100.0	4.1
20	体罰やセクハラ等の不祥事防止に努めている。	95.9	100.0	4.1
8	子どもが楽しく学校に通うよう支援している。	95.8	95.5	-0.3
10	いじめや不登校に対応している。	100.0	95.5	-4.5
12	生命の尊さや社会のルールを守る態度が育つよう指導している。	95.6	95.5	-0.1
14	生徒が積極的に学校行事等の活動に参加するよう支援している。	95.9	95.5	-0.4
21	生徒, 保護者に対して適切な言語環境に努めている。	100.0	95.5	-4.5
2	保護者や地域の願いに応えている。	91.6	95.4	3.8
6	子どもの学力や到達度を適切に評価している	95.9	95.4	-0.5
15	P T A 活動に積極的にたずさわっている。	87.5	95.4	7.9
22	日々の教育活動に対して, 教職員間で気軽に相談している。	95.9	95.4	-0.5
1	学級経営方針や学年経営方針等をわかりやすく保護者に伝えている	83.3	90.9	7.6
11	生徒が主体的に部活動を行うよう指導している。	95.8	90.9	-4.9
13	豊かな心をもつ子どもが育つよう指導している。	87.5	90.9	3.4
16	授業参観では工夫して授業を行っている。	91.7	90.9	-0.8
7	将来の進路や生き方について学習する授業を計画的に行っている	83.4	86.3	2.9
23	校内研修に積極的に取り組んでいる。	79.2	86.3	7.1
4	保護者に出す通知やたよりなどの事務連絡等を適切に行っている	91.6	81.8	-9.8
18	子どもが地域の人々とかかわる機会をもつよう支援している	66.7	68.2	1.5

<アンケート結果を受けて>

全23項目中, 特に、「子どものことについて適切に相談に応じている」、「授業を工夫して, わかる授業に努めている」、「中学生らしく生活できるよう生徒指導に努めている」、「生徒が学習や生活がしやすいように学校・教室環境整備に努めている」「体罰やセクハラ等の不祥事防止に努めている」の5項目が100%で, 13項目も90%以上となっています。

一方、「子どもが地域の人々とかかわる機会をもつよう支援している」が課題で, 日頃から呼びかけを行っていく必要があります。また、「保護者に出す通知やたよりなどの事務連絡等を適切に行っている」の下降は, 今後さらに自らの取り組みを充実させたいという意識の高まりによるものと考えています。今まで以上に必要な情報を, 迅速かつ適切に連絡できるように努めていきます。